

2019年10月13日 主日礼拝

司 会 ①秋田兄 ②梅本兄 ③野田兄
奏 楽
祈 禱 ①多田兄 ②倉知兄 ③高木美兄

賛 美 聖歌638番「み国に住まいを」
(ホザナ、王の王イエス)(主がここにおられます)

主の祈り

聖 書 ①② ルカによる福音書15章8～10節 (P115)
③ コロサイ人への手紙3章18～24節 (P317)

音 楽 ① スペシャル映像
②③ バルナバ会

証 詞 ① 小宅裕子補教師
② 本田典子姉 (ハンナ会)

メッセージ ①②「主のみわざを、静かに考えよう」 坪井永城福教師
③ 「備えあれば憂いなし」 大川従道主任牧師

賛 美 「主が私の手を」(聖歌651番)
頌 栄 「シャローム・シャローム」 アーメン
(岡田勉兄・小杉喬一兄召天)

祝 禱

「夫たる者よ、その妻を愛して
苦(にが)ることなかれ」(コロサイ三の十九・文語訳)

【大和ニュース】

☆「聴くドラマ聖書」完成！おめでとうございます。文牧師様と150名の豪華キャストにも感謝！（App Store からダウンロード。Google Play で手に入れよう。）

・ 入門講座Ⅱ、J.Plus、SS主任会、YYタイム(森) ※責任役員会は20日に変更。

* 東京カルバリーの礼拝は5時。説教は大川牧師「安心と驚きの神学」(中野区弥生町5-5-1)

・ 今週も祈禱会を大切に！①水曜夜は大野M伝道師 ②木曜朝は丸藤伝道師

③金曜夜は船山補教師

* 「子ども秋祭り」は、土曜9時半より、駐車場(泉)にて。(献品のご協力歓迎！)

◎ 来週は「秋のフリーマーケット」。共に喜び、共に楽しみましょう。

石の枕

ある日学校からの帰り道、マークの前を歩いていた少年がつかずいた。抱えていた本、セーター、野球のバットとグローブ、小型テープレコーダーが、あたりに飛び散った。マークは駆け寄って、落ちたものを拾うのを手伝った。同じ方向に家があるので、荷物を少し持ってあげ、おしゃべりしながら一緒に帰った。

自己紹介によると、少年の名前はビル。TVゲームと野球が大好きで、歴史以外の科目は苦手だという。そして、ガールフレンドと別れたばかりだと話した。ビルの家に着くと、マークはコーラを飲んでいかないかと誘われた。二人は、午後の時間をテレビを見たり、笑ったり、おしゃべりして楽しく過ごした。

それからは、学校でもしばしば顔を合わせるようになり、昼食も共にすることもあった。結局、同じ高校に進学し、そんな深いつきあいはずっと続いた。

高校の卒業式を前に、ビルがマークの家で、最初の出会いを話した。

「マーク、あの日、なぜ僕があんなに沢山のものを持ち歩いていたかわかるかい？学校のロッカーから中身を全部持って帰ろうとしていたんだよ。実は、君に初めて会った日、帰宅したら自殺するつもりだったんだ。でも君に出会って、おしゃべりをしたり、笑ったりしたよね。君が帰った後に、もしあのまま自殺していたら君との楽しい時間も持てなかったし、これから起きる沢山の素晴らしいことを経験することなく死んでしまうことになると思ったんだ。これでわかっただろう？！マーク、君は僕の荷物を拾ったとしか思ってなかっただろうけど、あの日、僕の命も拾ってくれていたんだよ。」

※これは、最近読んだ「こころのチキンスープ」からの感動の一文だ。

次はマルチン・ルーサー・キングJr. のことば。

人のために何かをすることで誰もが素晴らしい人になれます。大学を出ていなくても、上手に話せなくても、人を助けることができます。ただ、やさしい気持ちがあればいいのです。小さな愛の心があればよいのです。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:Ⅰテサロニケ1章～Ⅱテサロニケ2章 Bコース:イザヤ50章～エレミヤ2章